

交労の総合力を発揮し、
組織の強化・拡大と
憲法の活きる日本を
つくりよう!



九条の会田川の集い

5月6日憲法記念日の集いが田川情報センターで13時より開会されました。2017年度の活動の総括からプログラム順に進みDVDで「9条改憲って何?」を鑑賞しました。安倍首相は憲法を変えて自分の思うままに国民を操ろうと企んでいます。憲法はどれだけ大事かという事がよくわかるDVDでした。



この日、田川情報センターで開かれた「九条の会田川の集い」の様子が写っています。参加者たちは真剣な表情で話を聞いています。

一言発言では3000万人署名をどのようにしてもらっているのか色々な体験談を4名の方達の報告がありました。

中村弁護士が話された内容はアメリカの米軍基地は強制使用が出来る、沖縄では強制で土地を取られている。日本での自衛隊の為の土地は強制使用は出来ない、9条に自衛隊と国防を明記すれば日本でも強制使用が出来る

いまや安倍政権の支持率は30%を切り過去最低となりました。「本件は首相案件」と言った事を、国民の前で平然とシラを切る首相秘書官の対応にウソが次々とあばかれ森友、加計疑惑は核心にせまるどころまで来ました。さらに自衛隊の公文書の隠蔽、官僚のセクハラなど国をつかさどる人達が、自分達の立場を利用して権力で国民と国会を欺く姿が露呈し、心底怒りがこみあげてきます。

安倍政権は秘密保護法・安保法制・そして共謀罪・さらに憲法9条そのものに手を付ける改憲をしようとしています。昨年の9月から、市民共同アクションの呼びかけで全国統一3000万人署名が始まり、建交労福岡県本部(全体)5000筆、田川支部は500筆以上の目標を掲げ取り組んでいます。

毎月19日は怒りの行動日として、様々な団体の人達と(スタンディング、マイクでの訴え、署名行動)と宣伝活動を行っています。この活動の中で今回はOB(組合員)の石井征治さんの「戦争は絶対させてはいけない、自分達の子供や孫のために」

署名用紙を持ってコツコツと一人で趣味の会のメンバーや地域の人、また里に帰っては身内、知り合い、友人へとお願いに回っては署名を集め、事務所に持参してくれています。組合の活動には、何時も協力してくれる方ですが、9条改憲の問題となれば人一倍思いが強く、これまでにない取り組みを行っている石井さんの行動に本当に頭が下がります。100筆チャレンジヤーには3月24日付けで石井さんがいち早くクリアしました。

私達もうかうかできません、平和を求める広範な市民の共同で3000万人署名を広げて何とし

安倍9条改憲NO! 3000万人署名

え、署名行動)と
宣伝活動



書記長 杉峰みどり

第89回田川地区統一メーデー

5月1日、第89回田川地区統一メーデーは田川市青少年文化ホール2階大会議室で開催されました。

参加者は約90人で建交労田川支部から15人が参加しました。

モリカケ疑惑、公文書改ざん、裁量労働制の資料ごまかし、自衛隊の海外派遣日報の隠ぺい、財務省幹部のセクハラ問題など安倍政権の強権暴走政治の行き詰まりがあらわになる中でメーデーでした。年金者組合



と新婦人等による歌声があり、育労から、メーデー宣言は福建そして開会、はじめに「改憲 労から提案され、満場の拍手で採択されました。パレード習をかわきりにして議事に入りました。の説明は民商（デモ隊長）よりました。

議長には建交労と新婦人が選出されました。福建労の川上支部長（メーデー実行委員（メーデー副実行委員長）が長）の挨拶、来賓に県労連、社民党県議（佐々木まこと）、日本共産党が来られ挨拶されました。メッセージの紹介は医労連（田川診療所）が行いました。安倍政治はダメ、まともな政治をとりもどそう！ 等シユ衆議員、仁比聡平参議員）、田川市長、大任町長、香春町長、筑豊労働者支援事務所などから寄せられました。意見発表、決意表明は6団体からありました。福建労、建交労、年金者、新婦人、民青、ママの会から其々力強い発言がされました。建交労からは杉峰書記長が事業団で高齢者が頑張っていることをのべ、安倍政権退陣の職場決議

生活相談会

4月13日（金）伊田商店街（ココイタ）前で今年度最初「いのちと暮らしの生活相談会」をとり行いましたこの

日は寒くもなく、暑くもなく丁度よい気候で、相談会日和となりました。

9時30分からの相談会には順追って5名の方が訪れ個々の悩みを登野城弁護士に相談され、アドバイスを受けながら会場を後にしていかれまし

5件とも緊急を要する問題ではなかった事がなによりだつたと思つています。又診療所が並行して行っている健康チェックでは時間を追うことに来場者が多くこの日は29名の方が健康チェックを受けられておられました。会場の隅で年配の方が私に向かつて話して来たことは「普通の機関（病院）でこれだけの健康診断をしてもらつたら相当なお金を取られるのに、これが無料で見てもらえるって本当に有難いね」って感謝しておりました。

改めて診療所のこの活動が市民に喜ばれる取り組みの一貫となつていきます。今後も頑張つて行きたいと思つておりました。本日のスタッフは総勢11名

書記長 杉峰みどり

3月18日に命と暮らしを守る、福岡県民集会有り、憲法・反戦・脱原発・脱貧困・

福岡県民集会

3月12日青少年文化ホールにて重税反対田川地区実行委員会主催で開催されました。式次第に基つき来賓挨拶で、共産党福岡県参議院候補の河野祥子さんが決意表明を訴えました。その後スローガンを採択し会員さんと団結ガンバロウで締めくくり、デモ行進に移りました。税務交渉団には、8団体が税務署行政を求める申し入れ書を提出しました。申し入れ8項目の要請は異議なく受け取つて頂きました。質疑で森友・加計疑惑が問題、国民の税金の使い方が、間違っている我々に消費税を押し付けて大企業には法人税を減税する社会保障に回せるわけがない、平成14年に消費税8%に増税、消費支出が4年連続下がり続け、来年10月に予定されている10%への増税は中小零細業者を即、死に追い込む恐れがあるので、なんとしても増税を阻止しなければいけないと、税務署長に訴えました。



執行委員 豊福孝子